

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第58回 ビジネス文書実務検定試験 (29.7.2)

第4級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- a. 1行の文字数を30字に設定すること。
- b. プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

第58回 ビジネス文書実務検定試験 (29.7.2)

第4級 速度部門問題 (制限時間10分)

駅の安全性と利便性を確保するために、さまざまな手立てが講じ	30
られている。ホームドアやエレベーターなどの設置は、代表的な例	60
である。だが、すべての駅を整備するためには、高額な費用と時間	90
を要することが課題となっている。	107
整備が不十分な現状では、困っている人に対して、ひと声かける	137
サポートが大切だ。だれにでもできる心がけは、不安を取り除くこ	167
とになる。声をかける勇気と温かく周りを見守る目は、安心な社会	197
を作る第一歩となるだろう。	210